

理科学習指導案（本時案）

単元名：

「こん虫のからだを調べよう」

（全5時間扱い中 第4時）

授業日時 2019年8月30日（金）第3校時

授業学級 3年東組

授業会場 3年東組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

児童は、昆虫の体が、「頭・胸・腹」の3つの部分からできており、胸に足が6本あるという特徴について把握することができる。

(2) 授業のポイント

- ・ 捕まえてきた虫を観察し、特徴をまとめた。【前時までの子どもの様子】
- ・ 前回の観察の経験を踏まえながら、昆虫の特徴を確認し、クイズに取り組むことで知識を定着させる。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材・◎児童の反応	時間
導入	1. 三種類の虫に共通する特徴を考える。  問題：アリ、セミ、トンボ、バッタに共通する特ちょうは何だろう。	○「前回みんなが観察してくれたアリ、セミ、トンボ、バッタに共通する特徴は何だと思う？」 ◎頭・胸・腹の三つに分かれている。 ◎足が6本ある。 ◎足は胸から出ている。 ◎羽がある。 ○「昨日、黒田先生と一緒にみんなが取ってきた虫を観察したよね。」 ○「みんな、他のみんながどんな特徴を見つけたか、気にならない？」 ◎気になる！！	10
	【学習課題】グループで発見シートを見合い、共通しているところを見つけよう。		
展開	2. 発見シートを見合う。	○「では、グループになって、同じ虫、違う虫を観察したひとのシートを見せ合ってみましょう。」 ○「どんなところが同じだったのか後で聞くので、みんなで見せ合いながら話し合ってみましょう。」	10
	3. どんな共通点が見つかったか発表する。	○「それでは、見せ合って気づいたことを発表してくれる人はいますか？」 ◎みんな頭・胸・腹に分かれていたよ。 ◎足が6本あったよ。 ◎足が胸から出てる！（出なかったら？をつけて、間違い探しに突入する） ◎羽はないやつがいたから違う。 ○「上の特徴を持つ虫をこん虫といいます。」	15

終末	4. こん虫間違い探しをする。	<p>○「では、こん虫の特徴がわかったと思うので、最後にみんなで間違い探しをやってみようと思います。」</p> <p>○「これからアリの絵を三つ見せます。正しいものを1つ選んでください。」</p> <p>★答えのためにアリの拡大図を提示。</p>	10
----	-----------------	---	----

【評価 (対象)】昆虫固有の特徴として、昆虫のからだは「頭・胸・腹」の3つの部分からできており、胸には足が3本あるということを把握する。(プリント)